# ご契約地域によるサービスの違いについて

オプションサービスには、次のサービスがあります。
ご契約いただいた地域によって、ご利用になれるサービス内容が異なります。

| サービス内容 | 関東・甲信／東海／関西地域 | 北海道／北陸／九州・沖縄地域 | 東北・新潟／中国／四国地域 |
|---|---|---|---|
| 転送電話サービス | ◎ | ◎ | ◎ |
| 留守番電話サービス | ◎※ | ○ | ○ |
| 運転中モード | × | ◎ | ◎ |
| 割込通話サービス | ○ | ○ | ○ |
| 三者通話サービス | ○ | ○ | ○ |
| 発信者番号通知サービス | ○ | ○ | ○ |

◎お申し込みなしでご利用いただけるサービス
○お申し込みが必要なサービス
×ご利用いただけないサービス
※お申し込みによりサービス内容を変えることができます。詳細はガイドブックを参照してください。

これらのサービスについて、本書では次のように記載しています。

●お申し込みが必要なサービスの場合
「**別途お申し込みが必要です。**」と記載しています。

●一部の地域ではお申し込みが必要なサービスの場合
お申し込みが必要な地域名を記載しています。
（例）**関東・甲信／東海／関西地域でご契約のお客様は、別途お申し込みが必要です。**

●一部の地域ではご利用になれないサービスの場合
ご利用になれる地域名を記載しています。
（例）**関東・甲信／東海／関西地域でご契約のお客様にご利用いただけます。**

●ご契約いただいた地域によって、サービス内容が異なる場合
- 地域によって操作手順が異なる場合は「○○地域でご契約のお客様へのサービス」であることを明記して、地域別に説明しています。
- 地域特有のサービスについては「○○地域でご契約のお客様のみご利用になれるサービス」であることを明記して、個別に説明しています。

また、地域によって注意していただきたいことがらがある場合は、ご注意または補足説明の中で、地域名をあげて記載しています。

# 転送電話サービスを利用する

V601Nの電源を切っているときや電波の届かないところにいるときでも、かかってきた電話を指定したオフィスやご家庭などの電話に転送させることができます。
転送電話サービスを設定すると、留守番電話サービスはご利用になれません。
※地域によっては機能メニューからの操作ができない場合があります。その場合は、サービスコード（☞P14-25）または一般電話からの操作（☞P14-27）を行ってください。
※地域によっては画面表示が異なる場合があります。
●転送される条件は、次の3通りです。
- V601Nの電源がOFFのとき
- 「圏外」が表示されているとき
- 応答しないで着信音が停止したあと

●V601Nでお話し中のときは、転送されません。
（ただし、割込通話サービスをお申し込みいただいている場合は転送されます）

**電波の届かない（「圏外」が表示される）場所では**

転送電話サービスの登録／開始／停止／確認を行う際には、V601Nと無線基地局の間で電波のやりとりをします。したがって、ディスプレイに「圏外」が表示される場所では転送電話の登録や開始ができません。また、電波状態の悪い場所でもできない場合があります。なお、プッシュトーンの出せる一般電話や公衆電話からは転送電話サービスの登録／開始／停止／確認が行えます（☞P14-27）。

## 転送先の電話番号を登録（変更）する

初めて転送電話サービスをご利用になるときは､必ず最初にこの操作を行ってください。一般電話を登録する場合は市外局番から､携帯電話やPHSなどの場合は電話番号全桁を登録してください。転送先を変更するときも同じ操作をします（転送先電話番号登録）。

### 1 「転送先番号登録」を呼び出す

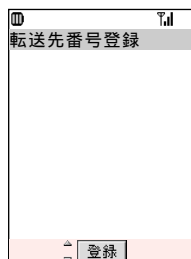
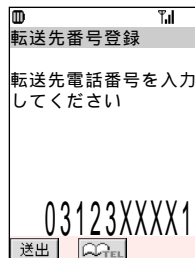
① (Menu）を押す
② で (各種設定）を選択し､ (選択）を押す
③ で (サービス）を選択し､ (選択）を押す
④ で「転送先番号登録」を選択し､ (選択）を押す

## 2 (登録) を押し、転送先の電話番号を入力する

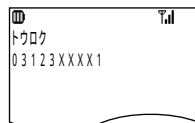
転送先番号登録

転送先電話番号を入力してください

03123XXXX1

送出 TEL

## 3 (送出) を押す

転送先が登録されたことをお知らせします。

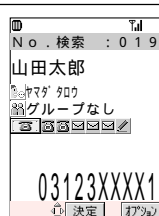
登録できなかったときはメッセージでお知らせします。

- 次の電話番号は転送先として登録できません。
  - ・「1」から始まる電話番号（例：「110」「118」「119」など）
  - ・「0120」から始まる電話番号（フリーダイヤル）
  - ・「0990」から始まる電話番号（ダイヤル Q2 など）
- 登録した転送先電話番号は、変更するまで有効です。

14

### 転送先をメモリダイヤルから選ぶときは

① 操作 2 の画面で (TEL) を押してメモリダイヤルを呼び出す
② (決定) を押す
③ 操作 3 を行う

呼び出しかた：「メモリダイヤルで電話をかける」
（☞P4-17 ～ 4-21）

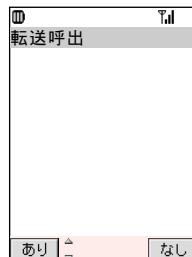
オプションサービス　全地域共通

# 転送電話サービスを開始する

V601Nの電源をOFFにしているときや、電波の届かないところにいるときにかかってきた電話を転送できる状態にします。ただし、呼び出されている間ならばV601Nで電話を受けることができます。また、**関東・甲信／東海／関西地域でご契約のお客様**は、V601Nを呼び出さずに転送することもできます。
転送先の電話番号はあらかじめ登録しておいてください（☞P14-3）。

## 1 「転送呼出」を呼び出す

① ◎(Menu）を押す
② ◎で（各種設定）を選択し、◎（選択）を押す
③ ◎で（サービス）を選択し、◎（選択）を押す
④ ◎で「転送呼出」を選択し、◎（選択）を押す

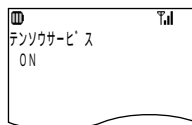
## 2 ◎（あり）を押す

テンソウサービス
ON

転送電話サービスが開始(ON)されたことをお知らせします。

- 開始できなかったときはメッセージでお知らせします。

**関東・甲信／東海／関西地域でご契約のお客様**
- 呼び出さずに転送する（転送呼出「なし」）ときには◎（なし）を押します。
- 呼び出し時間を変更することができます(☞P14-10)。

**北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約のお客様**
- 現在「なし」をご利用いただけません。
- 呼び出し時間を変更することができます(☞P14-10)。

**東北・新潟／中国／四国地域でご契約のお客様**
- 現在「なし」をご利用いただけません。
- 呼び出し時間は20秒です。変更はできません。

- 転送電話サービスをONにすると、留守番電話サービス（☞P14-6）は自動的にOFFになります。
- 割込通話サービス（☞P14-15）をお申し込みになっている場合には、通話中にかかってきた次の電話が、呼び出し後に設定してある転送先に転送されます。
- 簡易留守録が設定されているときでも転送電話サービスは開始できます。ただし、**関東・甲信／東海／関西地域でご契約のお客様**は、転送呼出を「あり」に設定してください。
- 転送電話サービスと簡易留守録の両方を設定した場合は、簡易留守録の移行時間が呼出し時間設定よりも短く設定されていると、簡易留守録が優先されます。ただし、簡易留守録の録音件数（最大5件）がいっぱいになると、転送電話サービスに移行します。

転送電話サービスを停止（OFF）するときは、「転送・留守番電話サービスを停止する」（☞P14-12）を参照してください。

# 留守番電話サービスを利用する

**北海道／北陸／九州・沖縄地域、東北・新潟／中国／四国地域でご契約のお客様は、別途お申し込みが必要です。**

電波の届かない場所にいるときや、通話中のため電話に出られないときなどに、留守番電話センターが伝言メッセージをお預かりします。

留守番電話サービスを開始すると、転送電話サービスはご利用になれません。

※地域によっては機能メニューからの操作ができない場合があります。その場合は、サービスコード（☞P14-25）または一般電話からの操作（☞P14-27）を行ってください。

※地域によっては画面表示が異なる場合があります。

●留守番電話センターに転送される条件は、次の3通りです。

- V601Nの電源がOFFのとき
- 「圏外」が表示されているとき
- 応答しないで着信音が停止したあと

●V601Nでお話し中のときは、留守番電話センターへ転送されません。
（ただし、割込通話サービスをお申し込みいただいている場合は転送されます。）

### 電波の届かない（「圏外」が表示される）場所では

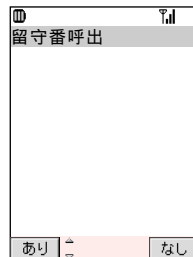
留守番電話サービスの開始／停止／確認を行ったり、伝言メッセージを聞く操作をする際には、V601Nと無線基地局の間で電波のやりとりをします。したがって、ディスプレイに「圏外」が表示される場所では留守番電話サービスの開始や確認ができません。また、電波状態の悪い場所でもできない場合があります。

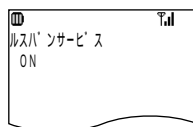
なお、プッシュトーンの出せる一般電話や公衆電話からは留守番電話サービスの開始／停止／確認や伝言メッセージを聞く操作が行えます（☞P14-27）。

# 留守番電話サービスを開始する

V601Nの電源をOFFにしているときや、電波の届かないところにいるときにかかってきた電話が留守番電話センターに転送されるようにします。ただし、呼び出されている間ならばV601Nで電話を受けることができます。また、**関東・甲信／東海／関西地域でご契約のお客様**は、V601Nを呼び出さずに留守番電話センターに転送することもできます。

## 1 「留守番呼出」を呼び出す

① ◯（Menu）を押す
② ◯で（各種設定）を選択し、◯（選択）を押す
③ ◯で（サービス）を選択し、◯（選択）を押す
④ ◯で「留守番呼出」を選択し、◯（選択）を押す

## 2 ◯（あり）を押す

留守番電話サービスが開始（ON）されたことをお知らせします。

- 開始できなかったときはメッセージでお知らせします。

**関東・甲信／東海／関西地域でご契約のお客様**

- 呼び出さずに転送する（留守番呼出「なし」）ときには◯（なし）を押します。
- 呼び出し時間を変更することができます（☞P14-10）。

**北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約のお客様**

- 現在「なし」をご利用いただけません。
- 呼び出し時間を変更することができます（☞P14-10）。

**東北・新潟／中国／四国地域でご契約のお客様**

- 現在「なし」をご利用いただけません。
- 呼び出し時間は20秒です。変更はできません。

- 留守番電話サービスをONにすると、転送電話サービス（☞P14-3）は自動的にOFFになります。
- 割込通話サービス（☞P14-15）をお申し込みになっている場合には、通話中にかかってきた次の電話が、呼び出し後に留守番電話センターにつながります。
- 留守番電話サービスと簡易留守録の両方を設定した場合は、簡易留守録の移行時間が呼出し時間設定よりも短く設定されていると、簡易留守録が優先されます。ただし、簡易留守録の録音件数（最大5件）がいっぱいになると、留守番電話サービスに移行します。
- **関東・甲信／東海／関西地域でご契約のお客様**は、簡易留守録（☞P13-2）をご利用になるときは留守番呼出を「あり」に設定してください。

留守番電話サービスを停止（OFF）するときは、「転送・留守番電話サービスを停止する」（☞P14-12）を参照してください。

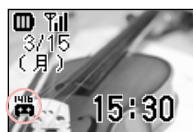
# メッセージお預かり表示について

留守番電話センターが伝言メッセージをお預かりすると、次の操作をしたときにディスプレイに「[icon]」が表示されます。なお、電波の届かないところでは表示されません。

〈イメージウィンドウ〉

- 電話をかけたとき※1
- 電話がかかってきたとき※1
- 通話を終了したとき
- 電源をONにしたとき※1 ※2
- 一定距離を移動したとき※1 ※2
  （一定距離：市街地で数km、郊外では数十kmが目安です）

※1：**東北・新潟地域でご契約のお客様**は電話をかけたとき、かかってきたときには表示されません。
また、関東・甲信／東海／関西の各地域のサービスエリア内では表示されません。

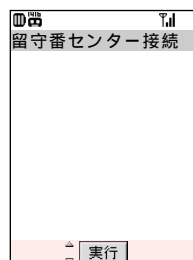
※2：**北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約のお客様**は、関東・甲信／東海／関西の各地域のサービスエリア内では表示されません。

**関東・甲信／東海／関西地域でご契約のお客様**
V601Nから「（局番なし）1415」へダイヤルしてメッセージの有無を確認することができます（通話料無料）。



# 伝言メッセージを聞く

ディスプレイに「[icon]」が表示されたら、伝言メッセージを聞いてください。V601Nから留守番電話センターに接続します（留守番センター接続）。

**1 「留守番センター接続」を呼び出す**

① [Menu]（Menu）を押す
② [方向キー]で[アイコン]（各種設定）を選択し、[キー]（選択）を押す
③ [方向キー]で[アイコン]（サービス）を選択し、[キー]（選択）を押す
④ [方向キー]で「留守番センター接続」を選択し、[キー]（選択）を押す

**2 [キー]（実行）を押す**

**3 アナウンスに従って操作する**

留守番電話センターがお預かりした伝言メッセージを聞くことができます。

留守番センター接続中はスピーカーから音声出力することもできます（☞P2-7）。

## パーソナルオプション

**北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約のお客様のみご利用になれるサービスです。**
パーソナルオプションとして、次のような機能をご利用になれます。

●交換機用暗証番号入力の条件設定（留守番電話サービスご利用時に、交換機用暗証番号（☞P1-20）の入力が必要かどうかを選択できます。）
●応答メッセージの録音（電話をかけてきた相手への応答メッセージをご自分の声で録音することができます。録音がない場合には当社の通常アナウンスが流れます。）
●不在応答サービス（ご自分で録音した不在応答メッセージが流れ、相手の伝言メッセージは録音されません。不在応答メッセージを録音すると、自動的に不在応答が設定され、不在応答メッセージを消去すると、自動的に無効になります。）

**1** **を押す**

1 4 1 6 ☎を押しても操作できます（☞P14-26）。

**2 アナウンスに従って操作する**

## 不在案内メッセージを録音（変更／確認）する

**東北・新潟／中国／四国地域でご契約のお客様のみご利用になれるサービスです。**
電話をかけてきた相手の伝言をお預かりする前にお知らせするメッセージをご自分のお好みのメッセージに変更することができます（録音がない場合には、当社の通常のアナウンスが流れます）。不在案内メッセージは、最大 3 分間録音可能です。
操作する前に「圏外」表示が出ていないことを確認してください。

**1 不在案内メッセージ録音（変更／確認）用サービスコード 1 4 1 8 をダイヤルする**

**2 ☎を押す**

留守番電話センターに接続されます。

**3 アナウンスに従って操作する**

- 留守番電話サービスは、不在案内メッセージを録音しても開始されません。
- 留守番電話サービスを停止しても、録音した不在案内メッセージは消去されません。
- 録音しない場合には、不在案内メッセージが無音となってしまうことがありますので、注意してください。